

THV1022

2ch Boost/Buck コントローラ

概要

THV1022 を使用することにより、TFT LCD Bias 電源システムの設計が簡単になりかつ低価格で実現出来ます。

ソフトスタート時間やタイマーラッチのディレイ時間をユーザーが任意に設定可能です。また、各チャンネル間の立ち上がりシーケンスの設定が簡単に行えます。

ch-1はBoostモード、ch-2はBuckモードになります。

全てのチャンネルは基本的に PWM 制御方式であり、セラミックコンデンサを出力コンデンサとして使った場合でも位相補償が容易です。

SS_1,2 と SCP ピンを用いることによりユーザーがソフトスタート時間や、タイマーラッチのディレイ時間を任意に設定可能となります。またこれらのピンと XP_GOOD1,P_GOOD2 ピンを組み合わせて使うことにより、各チャンネル間の立ち上がりシーケンスを自由に設定可能です。

この IC は TFT LCD Bias 電源用の電源システムの構築に最適です。

特長

- ・ TSSOP 16Pin
- ・入力電圧範囲 : 4.2 ~ 20.0V
- ・大容量パワーMOSFETを直接駆動可能なプッシュプル出力
- ・セラミックコンデンサ対応 (出力平滑用)
- ・PWM モード コントローラ
- ・200KHz ~ 800KHzのスイッチング周波数で設定可能
- ・UVLO 機能
- ・タイマーラッチ保護機能
- ・タイマーラッチのディレイ時間の設定が可能
- ・ソフトスタート時間の設定が可能
- ・ch-1 は Boost モード
- ・ch-2 は Buck モード

ピン配列

アプリケーション

- ・ TFT LCD Bias 電源

